第4回2017年度人権文化セミナー連続講座

~足尾鉱毒事件と被差別部落~

足尾鉱毒事件とは、古河市兵衛経営の足尾銅山(現,古河機械金属株式会社)から流出した鉱毒が原因で、1880年代後半から渡良瀬川沿岸の農地が汚染された公害(鉱毒)事件です。これにより流域の群馬県側と栃木県側の被差別部落も被害にあいました。渡良瀬川流域の被差別部落は、渡良瀬川の氾濫や足尾銅山の鉱毒によって被害を一番、最初に受けてきました。

被差別部落は近世社会では皮革や膠の生産を行ない、武具・馬具や地域の伝統工芸品の生産に大きな役割を果たしました。皮革 生産の過程で生産される膠は天然の接着剤で、墨や硯、日本画や日本人形の顔料、家具、機織機の筬などを接着するのに使用され てきました。

学習会では、現地で足尾鉱毒事件の鉱毒根絶に取り組む安田耕一さん(渡良瀬川鉱毒根絶太田期成同盟会・常任委員)と戸田真さん(部落解放同盟栃木県連合会事務局長)のお話と案内で、①吉田石松翁の墓碑、②小山市の被差別部落、③旧谷中村跡、④佐野教会(昼食・休憩)、⑤佐野市立郷土博物館、⑥太田市足尾鉱毒資料展示室の視察を通して、足尾鉱毒事件、田中正造の役割と意義、現在も続く鉱毒事件の根本的解決への取り組み、キリスト教との関わり、部落差別解消の課題について学びを深めます。

日時 2018年2月17日(土) 10時~18時 集合場所 小山駅改札前集合(東口から出発)

参加費 2000円(移動交通費含む)

* 昼食の弁当は各自で持参

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。また、fax は 03-6302-1920 です。

<日程>

10:00 宇都宮線・小山駅 東口 集合(弁当各自持参)

10:15 出発

- ①吉田石松翁の墓碑(えん罪と闘った昭和の巌窟王)
- ②小山市の被差別部落視察
- 11:30 渡良瀬遊水地・旧谷中村跡へ出発
- 12:00 渡良瀬遊水地・旧谷中村跡着(栃木県栃木市藤岡町内野) 渡良瀬遊水地 谷中村役場跡



- 13:20 佐野教会 昼食·休憩
- 14:00 佐野教会 出発
- 14:10 佐野市立郷土博物館 着 展示見学
- 15:00 佐野市郷土博物館 発(栃木県佐野市大橋町 2047)
- 15:50 太田市足尾鉱毒資料展示室 着 展示見学
- 16:30 太田市足尾鉱毒資料展示室 発
- 18:00 宇都宮線·小山駅 着



吉田石松翁の墓碑



渡良瀬遊水地 (旧谷中村跡)

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会 新宿区西早稲田 2-3-18-24